

光と風

フィンランドの作曲家シベリウスと
ノルウェーの作曲家グリーグの作品をお聴きいただきます。
水に映った北欧の美しい森を思わせるシベリウスの「樅の木」、
民族音楽に深い影響を受け、歌曲も愛したグリーグの作品を心ゆくまでお楽しみ下さい。

Profile



チェロ 川上徹 Toru Kawakami

桐朋学園大学に学ぶ。在学中、米国シンシナティ音楽院に奨学金を得て留学。渡米中に参加した音楽祭で最優秀弦楽器奏者賞を受賞。リスト音楽院で研鑽をかさねた後、仙台フィルハーモニー管弦楽団、神戸市室内合奏団、新日本フィルハーモニー交響楽団、九州交響楽団（契約）の首席奏者をつとめた。日本室内楽コンクール 第2位、ロンドン国際弦楽四重奏コンクールでメニューヒン特別賞、宮城県芸術選奨新人賞を受く。サイトウ・キネン・オーケストラで活躍する他、国内主要オーケストラにソリストとして度々客演し、好評を博している。2016年、初のソロアルバム「Blessing Note」をリリース、宮川彬良氏に絶賛された。2019年4月に、難曲ソルダン・コダーイの無伴奏ソナタを中心としたCDをリリース、各方面から高い評価を受けている。

故井上頼豊、ザラ・ネルソヴァの各氏に師事。ジュリア・サラノ製作のチェロを使用。



ピアノ 小島裕子 Yuko Kojima

広島大学教育学部音楽科を経て、ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽院国際アカデミードイツリート・マスタークラス修了。第5回榛名梅の里「日本の歌」音楽祭にて奨励賞受賞。声楽及び室内楽アンサンブルピアニストとして幅広く演奏活動。美しい音色を持つ感性豊かなピアニストとして共演者からの信頼が厚く「人と音楽にやさしく寄り添うピアノ」と評される。2007年より「小島裕子アンサンブルピアノリサイタル」を開始。ドイツリートデュオリサイタル「かぐわしき歌曲に宛てて」を10年間に渡り9回岡山・東京で開催。特にシューベルト・シューマン・ブラームスに精通し高い評価を得ている。2017年より「響き合うアンサンブルへの誘い」開始。チェロとピアノのデュオリサイタルを岡山・東京で継続開催。室内楽のプログラムと共に、自身の朗読とチェロとピアノ演奏によるドイツ歌曲「詩人の恋」「美しき水車小屋の娘」「リーダークライス Op.39」など、特徴あるコンサートを重ねている。ウィーンフィルハーモニー管弦楽団元トロンボーン首席奏者カール・ヤイトラー氏と群馬県の水上市にて、毎年コンサートを開催。ピアノおよび伴奏法を、岡野説子、星野明子、R.クレッチマー、ノーマン・シェトラ、呉恵珠の諸氏に、日本歌曲を塚田佳男氏に師事。「ドイツ歌曲の魅力」講座講師。FM津山「歌曲をあなたに」番組制作&パーソナリティー。日本演奏連盟所属。演奏と身体 研究所(MEI)代表。Salon.K代表。Official web site : <http://salon-k.net/>



ベヒシュタイン・セントラム 東京 ザール

東京都千代田区有楽町1丁目5-1 日比谷マリンビル B1